

手入れがなされず放置された人工林を間伐した事例

事業名 環境貢献林整備事業

市町名 安芸太田町

取組のきっかけ・経緯

- ・森林の公益的機能を持続的に発揮させるため、手入れがなされず放置され、緊急に整備が必要な人工林について間伐を行った。

今後の展開

- ・本町は山林における人工林の占める割合が多いものの、近年は材価の低迷や所有者の高齢化や代替りを理由に山への関心が薄れてきており、手入れのされていない人工林が多く残っている。今後も、広報や管内森林組合等を通して所有者へ事業の利用を呼び掛けることとする。

取組の内容

- ・事業主体: 安芸太田町
- ・実施場所: 安芸太田町内山林
- ・補助事業者: 太田川森林組合
株式会社フロムフォレスト
有限会社安田林業
- ・業務量: 人工林健全化 54.86ha
- ・業務金額: 23,216,160円
- ・業務期間: 令和6年6月3日
～令和7年3月31日

取組後の感想

【良かった点】

- ・鬱蒼としていた林内が明るくなり、下層植生が回復することで健全な人工林の育成が期待できる。

【今後の課題】

- ・所有者が代替わりしており、現所有者の特定や調整が困難になっている。

【明るくなった林内】



里山林整備により景観改善及び鳥獣被害対策を行った事例

事業名 里山林整備事業

市町名 安芸太田町

取組のきっかけ・経緯

・安芸太田町中筒賀井仁地区で竹林が広がり手入れがされず、景観の悪化及び有害鳥獣の温床対策として地元から要望を受けて竹林繁茂整備を行った。

今後の展開

・地域で竹林が広がらないよう草刈りをし、維持していく。

取組の内容

- ・事業主体: 太田川森林組合
- ・実施場所: 安芸太田町中筒賀井仁地区
- ・整備面積: 0.29ha
- ・補助金額: 473,450円
- ・事業期間: 令和6年6月10日
～令和6年10月2日まで

【整備前】



取組後の感想

【良かった点】

・整備した事業地は観光地に接しており、景観の良くなった森林は、地域住民からも好評であった。

【整備後】

